

このまちの100年

「上大岡」

上大岡は大岡川沿いに発達した村にはじまり、鎌倉時代には主要道の一つ、鎌倉街道下道も通っていました。昭和2年に横浜市へ編入、昭和5年に上大岡駅が開設され、戦後は市南部の商業地・副都心として発展しています。



昭和30年

この駅舎は、昭和38年に駅ビル京浜百貨店へと替わる



昭和33年

昭和30年代の上大岡駅ホーム



昭和36年

ホーム側から見た上大岡駅舎。奥に不動産の案内看板も見える。この頃から周辺では分譲地販売が盛んになった



昭和37年

初代の駅舎を取り壊した後の、仮駅舎。奥に見える箱根通は、現在の商店街パサージュ上大岡



昭和47年

地下鉄開通。上大岡—伊勢佐木長者町の文字が見える



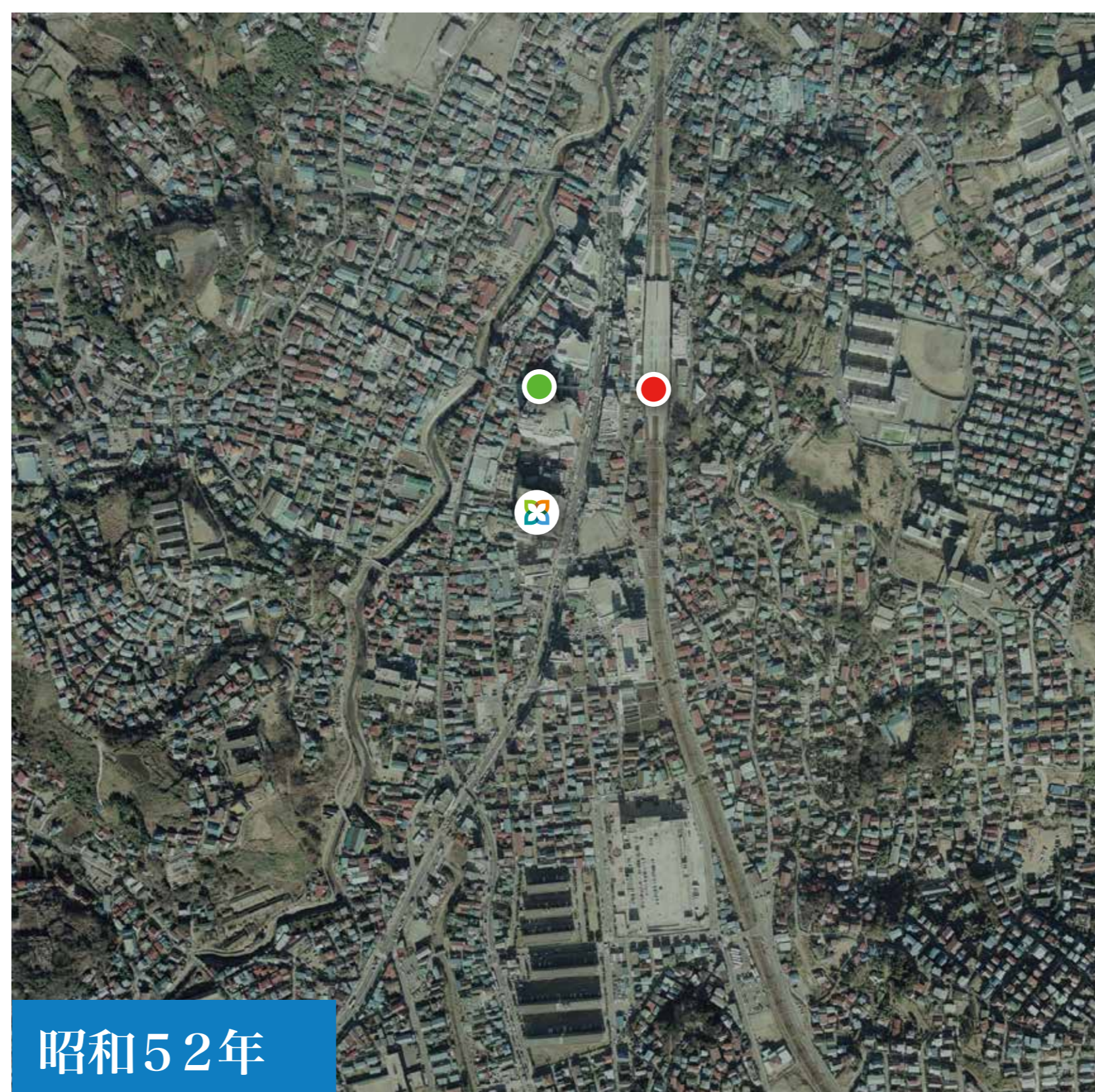
昭和40年代

昭和40年代の上大岡駅前。東光ストアがあった場所は、現在ショッピングセンターのmiokaになっている

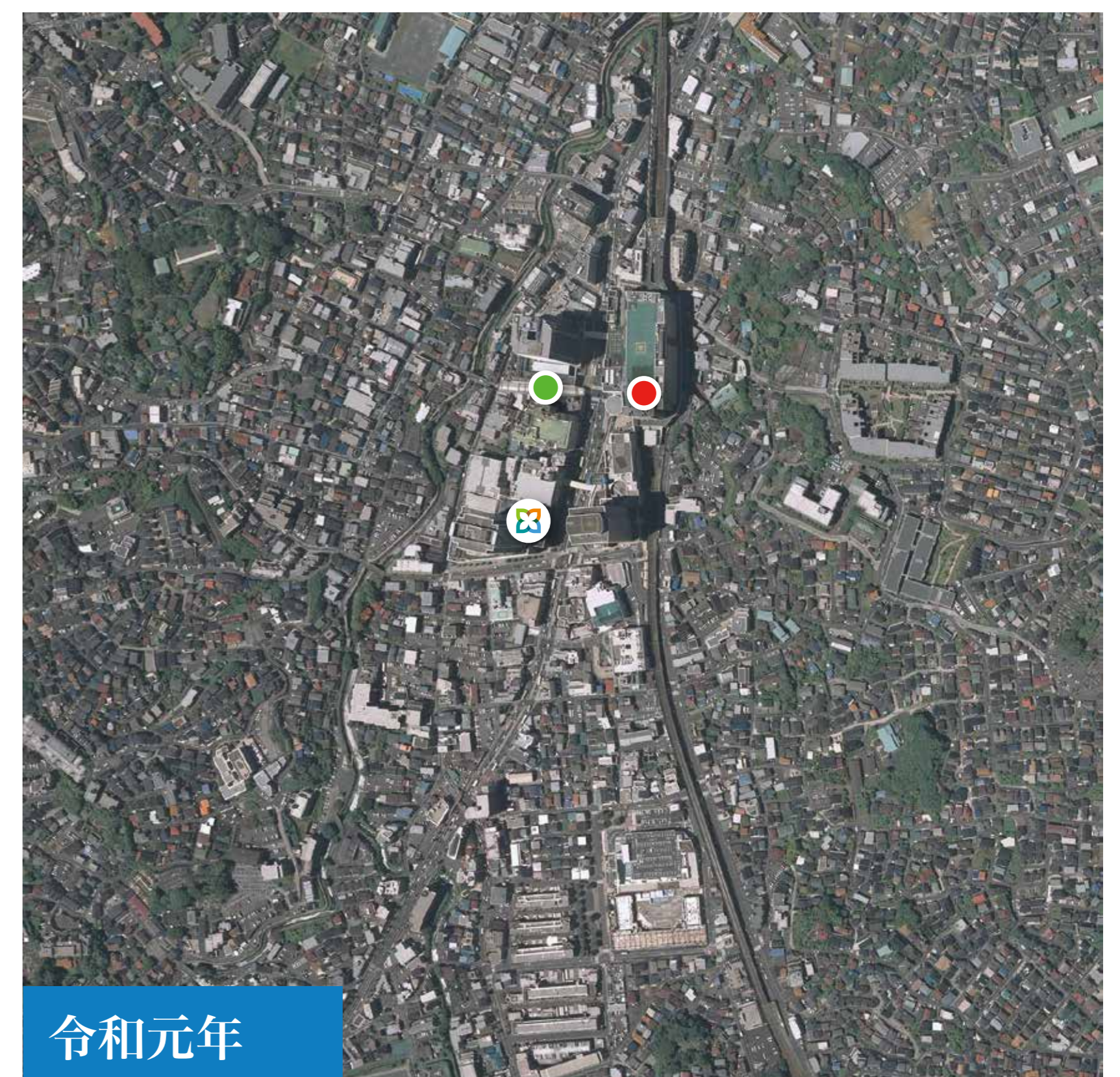
上空からみた上大岡エリア



昭和22年



昭和52年



令和元年

: 現在地
 : 箱根通／上大岡中央商店街（パサージュ上大岡）
 : 上大岡駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社コロマチ